

7-H

西能生地区活性化協議会

「なないろ」に願いを込めて

西能生地区活性化協議会（愛称「なないろの会」）は、平成27年6月に西能生地区区長連絡協議会のもと、糸魚川市の総合戦略を西能生地区に具体化するため、各地区から検討委員が集まり発足しました。

愛称「なないろの会」には、西能生の七つの地区（大平寺・寺山・旭新町・桂・鶉石・下小見・大王）が一つに繋がって発展していくことへの願いがこめられています。



【城山ハイキング】



【ウィンターフェスティバル】

現状・課題から見えてきたこと

活動を始めるにあたって、まず現状から課題の洗い出しを行ったところ、出てきた様々な課題の中で「教育」「交流」「防災・安全」というキーワードを絞り込みました。

実は西能生地区の高齢化率は、市内でもトップクラスの低水準。比較的に若い世帯が多く、子どもが多いです。その子ども達の教育面での支援を考える一方で、集落を越えた地区での交流、合わせて、地区全体での地域を守る活動（自主防災）にも取り組んでいます。

子々孫々、住み続けたい地域づくり

課題から見えてきたキーワードをもとに、「なないろの会」では現在、こどもの教育を充実させる活動を行う「教育部会」、新しい出会いや交流を進める活動を行う「交流部会」、もしもの時に備える活動を行う「防災安全部会」の3つの部会を軸に地域づくり活動を進めています。

地域づくりの主役はわたしたち住民一人ひとり。部会間・団体間・そして住民間が連携しながら、西能生地区全体の振興に、これからも力を合わせて取り組んでいきます。

西能生地区が虹のように七色に輝き発展していく未来に向け、ふるさと納税を通して、活動をぜひご支援ください。



【西能生夏祭り】



【西能生地域敬老会】